

「ヨメテル」を知っていますか？

(文字表示電話サービス)

2025年11月
総務部ダイバーシティ推進課
障がい者雇用推進室

ヨメテルとは・・

ヨメテルは、法に基づく公共インフラとしてのサービスです
発話はできるけれど、電話で相手の声が聞こえにくい人へ、その声を文字にする電話アプリです

相手の声がリアルタイムに読めることで、通話内容を理解することができ、これまで電話対応が難しかった人も、電話によるコミュニケーションが可能になります



岡山大学で「ヨメテル」を導入します

このたび、聴覚に障がいのある事務職員が電話対応できるよう、「ヨメテル」の利用を開始します



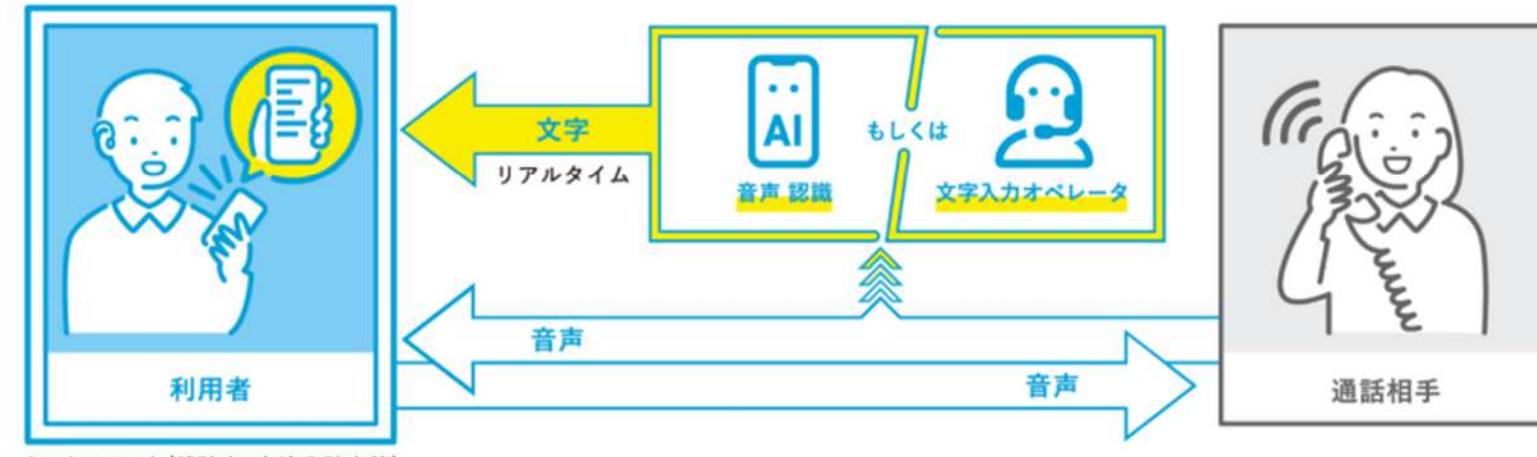
当該事務職員は、内線電話の代わりに、ヨメテルの電話アプリをインストールした大学貸与のスマートフォンを使います

ヨメテルの番号(050-〇〇….)から着信があった場合には、ぜひこのお知らせのことを思い出してください

ヨメテルの導入にあたっては、皆さまの少しのご理解とご協力により、双方がより気持ちのよいコミュニケーションができるようになります

利用のイメージ

通話の仕組み



聞こえにくい、発話可能な事務職員が、ヨメテルの番号（050-〇〇…）から発信及びヨメテルの番号にて受信し、通話相手の言葉がスマートフォンに文字として表示されることによって会話内容を理解します

ヨメテルの番号から電話がかかってきたら…

電話の冒頭にガイダンスが流れます。



あとは、いつも通りの電話です。



ヨメテルの番号(050-〇〇….)から着信があると、まず音声ガイダンスが流れます
ヨメテルからの音声ガイダンスは以下のとおりです

「電話リレーサービスのヨメテルです。あなたの声を文字にして、相手に表示します。
はっきりとお話しください」

このメッセージが流れたら、電話を切らずに音声ガイダンスのあとに続けて
いつも通りの電話応対を行ってください

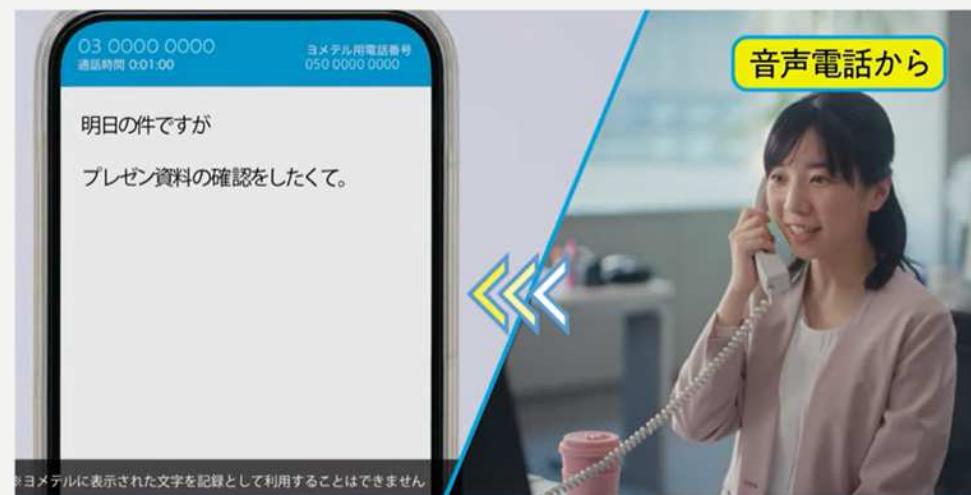
ヨメテルの番号へかけるとき…

ヨメテルの番号(050-〇〇….)へかける時も同様に音声ガイダンスが流れます

※内線電話からかけるときは“0”発信(0050-〇〇….)でお願いします

「電話リレーサービスのヨメテルです。あなたの声を文字にして、相手に表示します。はっきりとお話しください」

あとに続けていつも通りの
電話応対を行ってください



皆さんへのお願ひです！

電話に出ると、音声ガイダンス… その時点で電話を切ってしまうこともあるかと思います

ヨメテルからの電話も冒頭で音声ガイダンスが流れますが、間違えて途中で切らないようにお願ひします

できるだけはっきりと聞こえやすい声で話すことにも心がけていただけるとより気持ちよく会話ができます

皆さんのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします



ヨメテルの詳細はこちらをご確認ください: <https://www.yometel.jp/>